



TS エージェント データの表示

- [TS エージェントに関する情報の表示, 1 ページ](#)
- [TS エージェント ユーザ、ユーザセッション、および TCP/UDP 接続データの Firepower Management Center での表示, 2 ページ](#)

TS エージェントに関する情報の表示

ネットワークにおける現在のユーザセッションと、各セッションに割り当てられているポートの範囲を表示するには、次の手順を使用します。このデータは読み取り専用です。

手順

- ステップ 1** [TS エージェント設定インターフェイスの開始](#)の説明に従って、TS エージェントをインストールしたサーバで、TS エージェント インターフェイスを開始します。
- ステップ 2** [モニタ (Monitor)] タブをクリックします。次のカラムが表示されます。
 - [セッション ID (Session ID)] : ユーザのセッションを識別する番号。ユーザは、一度に複数のセッションを持つことができます。
 - [ユーザ名 (Username)] : セッションに関連付けられているユーザ名。
 - [ドメイン (Domain)] : ユーザがログインした Active Directory ドメインの名前。
 - [ポート範囲 (Port Range)] : ユーザに割り当てられているポート範囲。
 - [ログイン日付 (Login Date)] : ユーザがログインした日付。
- ステップ 3** データを絞り込むには、[ユーザ名でフィルタ (Filter by Username)] 検索フィールドに、ユーザ名の一部または全体を入力します。
- ステップ 4** データをソートするには、カラム見出しをクリックします。
- ステップ 5** データを更新するには、ツールバーの [更新 (Refresh)] をクリックします。

TS エージェントユーザ、ユーザセッション、および TCP/UDP 接続データの Firepower Management Center での表示

TS エージェントによって報告されたデータを表示するには、次の手順を使用します。Firepower Management Center の各種テーブルの詳細については、『*Firepower Management Center Configuration Guide*』を参照してください。

手順

-
- ステップ 1 お使いのサーバがモニタするユーザをターゲットにしたレulumを設定した Firepower Management Center にログインします。
 - ステップ 2 [ユーザ (Users)] テーブルにユーザを表示するには、[分析 (Analysis)] > [ユーザ (Users)] > [ユーザ (Users)] の順に選択します。TS エージェントのユーザセッションが現在アクティブである場合、Firepower Management Center は、[現在の IP (Current IP)]、[終了ポート (End Port)]、および [開始ポート (Start Port)] の各カラムに値を投入します。
 - ステップ 3 [ユーザ アクティビティ (User Activity)] テーブルにユーザセッションを表示するには、[分析 (Analysis)] > [ユーザ (Users)] > [ユーザ アクティビティ (User Activity)] の順に選択します。TS エージェントからユーザセッションが報告された場合、Firepower Management Center は、[現在の IP (Current IP)]、[終了ポート (End Port)]、および [開始ポート (Start Port)] の各カラムに値を投入します。
 - ステップ 4 [接続イベント (Connection Events)] テーブルに TCP/UDP 接続を表示するには、[分析 (Analysis)] > [接続 (Connections)] > [イベント (Events)] の順に選択します。Firepower Management Center は、[イニシエータ/レスポンド IP (Initiator/Responder IP)] フィールドに接続を報告した TS エージェントの IP アドレスを、[送信元ポート/ICMP タイプ (Source Port/ICMP Type)] フィールドに TS エージェントが接続に割り当てたポートを、それぞれ入力します。
-